

社会のグローバル化にしたがって、ヒト（人間）やモノ、サービスの国家間移動はますます盛んになっています。とりわけヒトの移動については、旅行や労働、移民・難民・国内避難民など様々な形態があり、それぞれが区別困難な場合があります。UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）の報告では、2017（平成 29）年末における世界の難民は 2,540 万人です。国内避難民や庇護申請者を加えると、6,850 万人が支援対象者とされています。近年のシリア難民の増加や彼らが置かれた過酷な状況などは、難民を取り巻く状況が一層深刻化していることをあらわしているといえるでしょう。

「人間の安全保障」は、持続可能な平和を構築するための比較的新しい考え方です。人間一人ひとりに着目して安全保障を考えることにより、国家間の安全保障を補完し、一人ひとりの命の尊厳や生活を守る有効な概念として期待されています。

どのような経緯でこうした考え方が提唱され、現在そこで何が議論されているのでしょうか。国際機関で長く法務専門家として活動してきた講師が解説します。

【講 師】

佐藤 安信（さとう・やすのぶ）

東京大学大学院総合文化研究科教授。UNHCR 法務官（オーストラリア 1991～92）、UNTAC 人権担当官（カンボジア 1992～93）として難民保護、平和維持・構築、法整備、司法改革支援活動に従事。その後、欧州復興開発銀行（EBRD）弁護士（ロンドン、1995～97）等を歴任。ロンドン大学大学院博士（PhD in Law, 2000）。平和構築研究会主催（2002～）。日本弁護士連合会国際交流委員会国際司法支援センター幹事を務める。



【講座フォローアップ】 16：15-17：30

難民と語り合うカフェ@人権プラザ

在日ミャンマー難民のチョウチョウソーさんをお招きし、講座参加者（希望者のみ）と語り合う場を設けます。当事者との直接交流によって、難民の方が日本で生活する上での困難や生きづらさについて考えてもらう機会とします。

※講座開催後、セミナールームで実施。
（事前申込不要、先着 80 名、参加無料）

【会場案内:東京都人権プラザ】



港区芝2-5-6 芝256スクエアビル 1F
○都営三田線「芝公園駅」A1 出口から徒歩3分
車いす・ベビーカー等ご利用の方はA3 出口エレベータをご利用ください。
○都営浅草線 大江戸線「大門駅」A3 出口から徒歩7分
○JR・東京モノレール「浜松町駅」南口（金杉橋方面）から徒歩8分

電話・FAX・Eメールにてお申し込みください。

お申込先 東京都人権プラザ

電 話 03-6722-0123

Eメール fukyu3001@tokyo-jinken.or.jp

FAX申込みフォーム FAX 03-6722-0084

①お名前(代表者)	参加人数		人
②ご連絡先 (いずれかお選びいただき、ご記入ください。)	電話	FAX	
	メール	@	
③ご所属またはご住所	〒		
④情報保障・託児等の希望	有・無	【希望内容】	

※応募者多数の場合は抽選となります。ご提供いただいた個人情報は、申込手続以外使用しません。